

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 3月 7日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスMEGUの家

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		・適切なスペースを確保しております	・活動の内容により部屋を移動するなどして工夫していきたいです
	2 職員の配置数は適切である	4		・適切に配置しています	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	2	・バリアフリー化はできていないが、危険個所や怪我がないように充分配慮しています	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		・温度、湿度、換気に充分配慮し、こまめに清掃 ・消毒を行い清潔を心掛けています	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		・職員会議等で話し合い、改善できる箇所は改善に努めています	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		・保護者様の意向を把握した上で、可能な限り改善に対応、改善に努めています	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		・ホームページにて公開しています	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			・コロナ禍にあり、十分な機会を確保することが難しかったのですが、今後は資質向上の機会を設けていきたいです
適切な支援の	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		・定期的なモニタリングにより保護者様のニーズを確認し計画の見直し、作成を行っています	・今後も保護者様のニーズに応じてきめ細やかな対応ができるよう心がけていきたいです
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		・検査結果や診断書、園での様子などを考慮した上で支援計画書の立案を行っております	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4		・保護者様の要望や子どもたちの状況に応じて、関係機関との連携を図りながら支援内容を設定しております	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		・計画に沿って行っております	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	4		・職員間で細かく情報を共有しながら行っております	
15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		・季節の行事等を取り入れながら、固定化しないよう工夫しています	・子どもたちが意欲的に取り組めるよう活動プログラムを考えていきたいです	

提 供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4		・両方を適宜組み合わせて行っております		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		・記録の確認、口頭にて必ず打ち合わせを行っております		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		・共有事項は口頭または連絡ノートにて必ず職員間で共有できるようにしています		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		・個別の日誌、連絡帳記載などを徹底し、支援内容についても話し合う機会を設けています	・今後も細かく情報共有しながら、支援の改善につなげていきたいです	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		・定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4				
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		・関係機関との連携を図っています		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		4		・現在対象となる利用者はいらっしゃいません	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		4			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4			・必要に応じて情報共有を行い、支援につなげています	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2			・今後、必要に応じて行っていきたいです
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	2		・県の発達支援センターへ出前講座を依頼し研修の機会を設けています	・今後も機会を設けていきたいです
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4			・今後の課題です
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		4			・今後の課題です
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			・連絡帳や送迎時等にお伝えし、共通理解に努めています	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		4		・保護者様からの相談などには丁寧にに対応できるよう心がけています	・ペアレントトレーニングについては今後の課題です

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		・契約時、丁寧な説明を心掛けています	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4		・支援計画については、保護者様に説明を行い同意の上署名、捺印をいただいています	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		・その都度、丁寧な対応を心掛けています	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		・ココス数年、コロナの影響により実施できておりませんでした。今年度は計画しております 保護者様同士の交流の場となればと考えます
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		・迅速に対応しております 内容によっては職員間で話し合い、解決策を検討しております	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		・MEGUだよりやブログ等にて子どもたちの様子をお伝えするようにしています	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		・充分配慮した上で、丁寧な説明を心掛けています	
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		・今後の課題です
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		・各種マニュアルを策定し、職員間でも周知徹底しています 年間計画により訓練を行っています	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		・定期的に避難訓練を行っています	・訓練の様子についても、連絡帳やおたよりなどでお伝えしていきたいと思えます
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		・契約時に必ず確認しております	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3	・現在対象となる利用者は在籍しておりません	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		・必ず共有し、再発防止に努めています	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		・研修の機会を設け、職員間でも話し合いの場を設けています	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		・契約時に十分な説明を行っております		